

「災害時の要援護者避難支援対策及び情報伝達に関する推進会議」議事概要について

1. 推進会議の概要

日 時 : 平成 20 年 9 月 9 日 (火) 16:30~17:30

場 所 : 内閣府防災 A 会議室

出席者 : 田口内閣府大臣官房審議官、中島内閣府政策統括官 (防災担当) 付参事官 (総括担当)、大庭内閣府政策統括官 (防災担当) 付参事官 (災害応急対策担当)、田尻内閣府政策統括官 (防災担当) 付参事官 (予防担当)、池内内閣府政策統括官 (防災担当) 付参事官 (地震火山対策担当)、青木内閣府政策統括官 (防災担当) 付参事官 (災害復旧・復興担当)、塚原内閣官房 (安全保障・危機管理担当) 内閣参事官ほか、宮内庁、警察庁、総務省、消防庁、法務省、外務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、林野庁、国土交通省、国土地理院、気象庁、海上保安庁、環境省の担当課室長等

2. 議事概要

平成 20 年 8 月末豪雨における避難勧告等の発令や住民への情報伝達に関する状況を中心に報告し、あわせて、災害時要援護者の避難支援対策等のこれまでの取り組み状況や今後の予定など、下記事項について関係省庁の情報共有を図った。

○内閣府

- ・「避難支援プランの全体計画」の策定について (4 省庁連名通知 (内閣府・消防庁・国交省・厚労省) (平成 19 年 12 月))
- ・「災害時要援護者に関する全国キャラバン」の開催について
- ・「梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について」(平成 20 年 6 月)

○消防庁

- ・岡崎市における被害状況について
被害の状況、避難の状況、地方公共団体における災害対策本部の設置状況、総務省消防庁の対応

○国土交通省

- ・浸水想定区域及び洪水ハザードマップ作成状況
- ・避難勧告等の判断・伝達マニュアルの作成状況
- ・内水ハザードマップの作成支援について
- ・犠牲者ゼロの継続を目指した取り組み
- ・地球温暖化に伴う局地的集中豪雨による被害の軽減に向けた検討について (WG の設置)

○気象庁

- ・「平成 20 年 8 月末豪雨」の愛知県の大雨警報等防災気象情報の伝達について
- ・愛知県岡崎の雨の状況と気象情報の発表状況
- ・名古屋地方気象台の行った自治体への情報伝達
- ・警報、注意報、愛知県気象情報の発表状況